



TAMRON[®]

産業の眼を創造貢献するタムロン

2011年12月期 第2四半期決算説明会

2011年8月9日(火)

株式会社タムロン (証券コード:7740)

目次

I. 第2四半期決算概要

1. 事業概要	P.4
2. 2011年上期総括	P.5
3. 2011年四半期別業績推移	P.6
4. 2011年上期業績	P.7
5. 2011年セグメント別四半期別業績	P.8
6. 2011年セグメント別上期業績	P.9
7. 財政状態	P.10
8. キャッシュ・フロー	P.11
9. たな卸資産、有利子負債	P.12

II. 通期予想

1. 2011年通期予想	P.14
2. 2011年売上高・営業利益予想	P.15
3. 2011年セグメント別予想	
①写真関連事業	P.16
②レンズ関連事業	P.17
③特機関連事業	P.18

4. 設備投資、減価償却通期予想	P.19
5. 研究開発費通期予想	P.20
6. 配当金の推移	P.21
7. 参考データ	
①主要経営指標	P.22
②為替感応度	P.23

III. 中期戦略

1. ブランドメッセージ	P.25
2. 中期目標(2013年)	P.25
3. 2013年セグメント別中期目標	
①写真関連事業	P.26
②レンズ関連事業	P.27
③特機関連事業	P.28
* 新規事業	P.29
4. 中長期の課題	P.30

I . 第2四半期決算概要

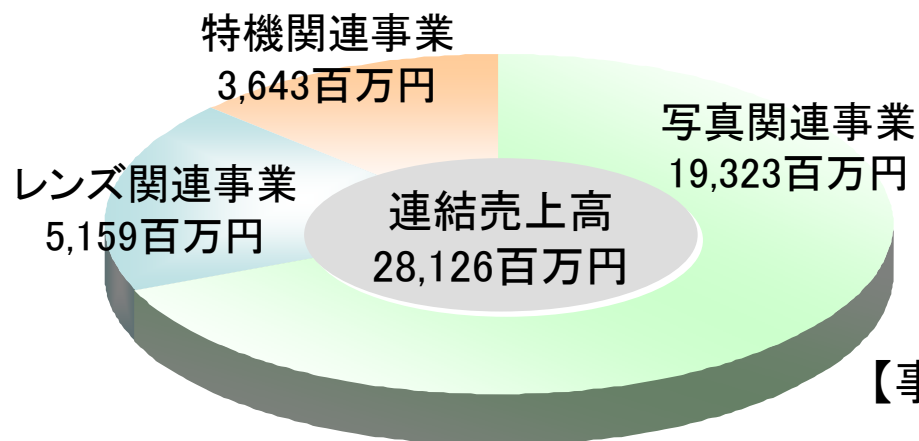
I - 1. 事業概要

【会社情報】

- ❖ グループ会社(連結子会社): 6社
／駐在員事務所: 2(インド・ロシア)
- ❖ 国内事業所数: 4／営業拠点: 7
- ❖ ISO9001、ISO14001認証取得
ISO/TS16949認証取得
- ❖ 連結売上高: 28,126百万円(11年上期)
- ❖ 連結従業員数: 6,739人(11年6月末現在)
- ❖ 連結総資産: 53,836百万円(11年6月末現在)

【事業内容】

- ❖ 写真関連事業
一眼レフカメラ用交換レンズ
精密金型
- ❖ レンズ関連事業
ビデオカメラ用レンズ
デジタルカメラ用レンズ
携帯電話用レンズユニット
各種光学用デバイス部品等
精密金型
- ❖ 特機関連事業
監視カメラ用レンズユニット
監視カメラ
車載用レンズ
精密金型
原器



【事業セグメント別売上高】

2011年上期

I -2. 2011年 上期総括

【 経 営 環 境 】

- ❖ 世界経済は緩やかな回復基調で推移するも、先行きには不透明感
- ❖ 日本経済は円高継続に加え、東日本大震災により非常に厳しい状況
- ❖ デジタルカメラ市場はレンズ交換式カメラが好調維持

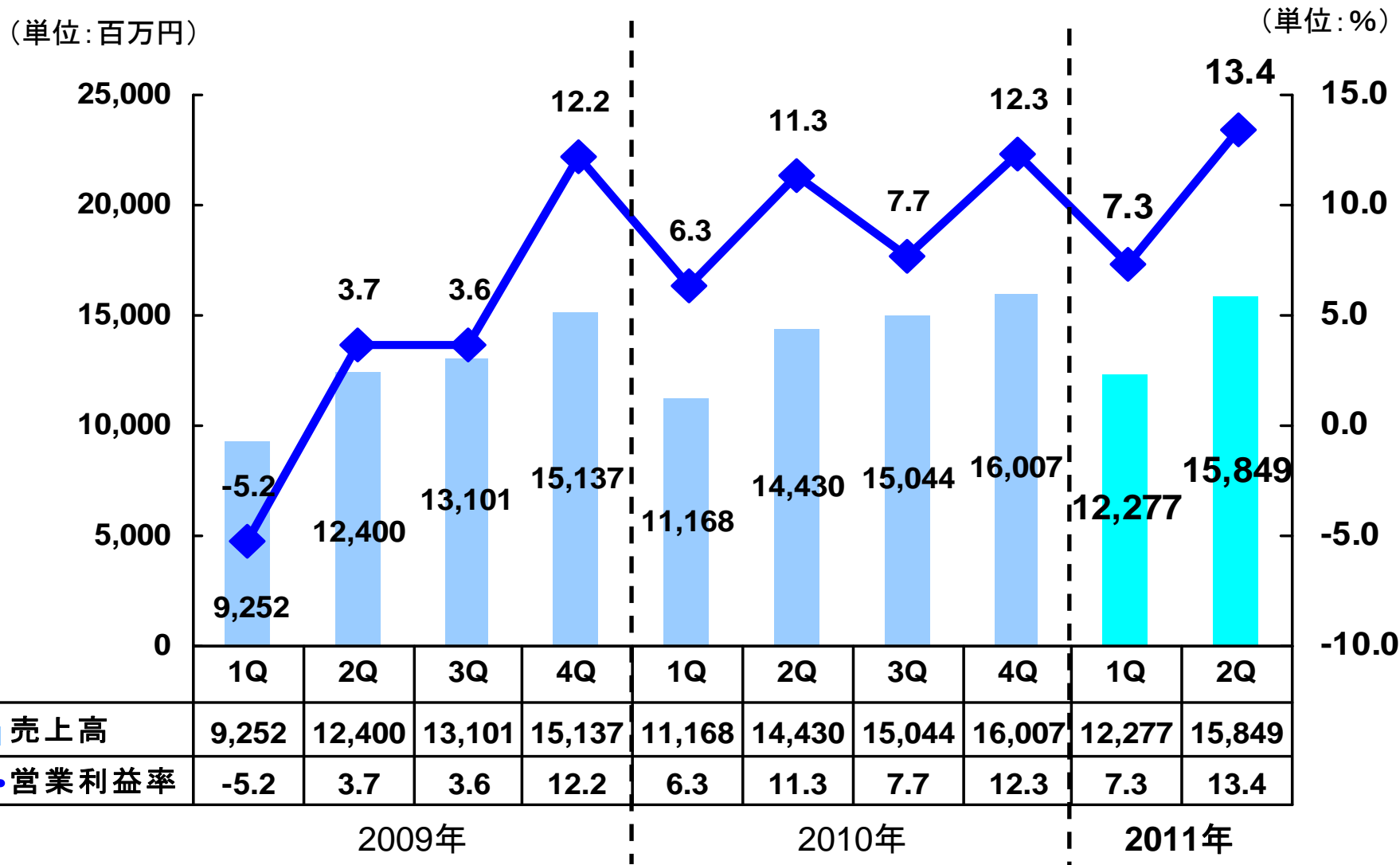
【 当 社 実 績 】

- ❖ 期初予想では上期減益を見込むも、為替影響を吸収して上期増益を達成
- ❖ 写真関連事業は上期では過去最高売上高・営業利益を達成
- ❖ 東日本大震災後、早期のプロジェクト立ち上げ等により震災影響は軽微

【 ト ピ ッ ク ス 】

- ❖ 昨年発売した創業60周年記念モデル2機種が世界から高い評価
⇒ 今期主力機種である70-300mm VC USD (A005)、18-270mm VC PZD (B008)ともに
世界で権威ある賞を次々受賞し、販売も好調

I -3. 2011年 四半期別業績推移



I -4. 2011年 上期業績



(単位:百万円)

	2010年 上期実績	2011年 上期計画	2011年 上期実績	増 減 (対前年上期)		増 減 (対計画)	
				額	率	額	率
売上高	25,598	26,000	28,126	2,527	109.9%	2,126	108.2%
営業利益	2,341	2,000	3,011	669	128.6%	1,011	150.6%
営業利益率	9.1%	7.7%	10.7%	1.6%	-	3.0%	-
経常利益	2,352	1,900	3,108	755	132.1%	1,208	163.6%
経常利益率	9.2%	7.3%	11.1%	1.9%	-	3.8%	-
四半期純利益	1,610	1,300	2,158	547	134.0%	858	166.0%

I -5. 2011年 セグメント別四半期別業績

(単位:百万円)

		2011年 第1四半期実績	2011年 第2四半期実績	2011年 上期実績
写真関連 事業	売上高	8,071	11,251	19,323
	営業利益	1,225	2,062	3,288
	営業利益率	15.2%	18.3%	17.0%
レンズ関連 事業	売上高	2,566	2,593	5,159
	営業利益	△10	366	355
	営業利益率	△0.4%	14.1%	6.9%
特機関連 事業	売上高	1,639	2,004	3,643
	営業利益	193	248	441
	営業利益率	11.8%	12.4%	12.1%
消去又は全社		△511	△559	△1,074
合計	売上高	12,277	15,849	28,126
	営業利益	897	2,117	3,011

I -6. 2011年 セグメント別上期業績



(単位: 百万円)

		2010年 上期実績 (※新基準)	2011年 上期計画	2011年 上期実績	増減 (対前年上期)		増減 (対計画)		為替 影響額 (対前年 上期)
					金額	率	金額	率	
写真関連 事業	売上高	15,607	16,200	19,323	3,716	123.8%	3,123	119.3%	△1,300
	営業利益	1,861	2,300	3,288	1,427	176.7%	988	143.0%	△300
	営業利益率	11.9%	14.2%	17.0%	5.1%	-	2.8%	-	-
自社ブランド主力機種が好調で業績向上に貢献。OEMも好調で為替影響を受けるも、大幅増収増益。									
レンズ関連 事業	売上高	6,704	6,000	5,159	△1,544	77.0%	△840	86.0%	△550
	営業利益	884	500	355	△529	40.2%	△144	71.1%	△200
	営業利益率	13.2%	8.3%	6.9%	△6.3%	-	△1.4%	-	-
コンパクトデジタルカメラ、ビデオカメラは市場に成熟感もあり厳しい状況が続き、減収減益。									
特機関連 事業	売上高	3,287	3,800	3,643	356	110.8%	△156	95.9%	△150
	営業利益	582	400	441	△140	75.8%	41	110.5%	-
	営業利益率	17.7%	10.5%	12.1%	△5.6%	-	1.6%	-	-
監視カメラ用レンズは堅調に推移するも新事業関連の費用増加等により、増収減益。									
消去又は全社		△987	△1,200	△1,074	△87	-	125	-	-
合計	売上高	25,598	26,000	28,126	2,527	109.9%	2,126	108.2%	△2,000
	営業利益	2,341	2,000	3,011	669	128.6%	1,011	150.6%	△500

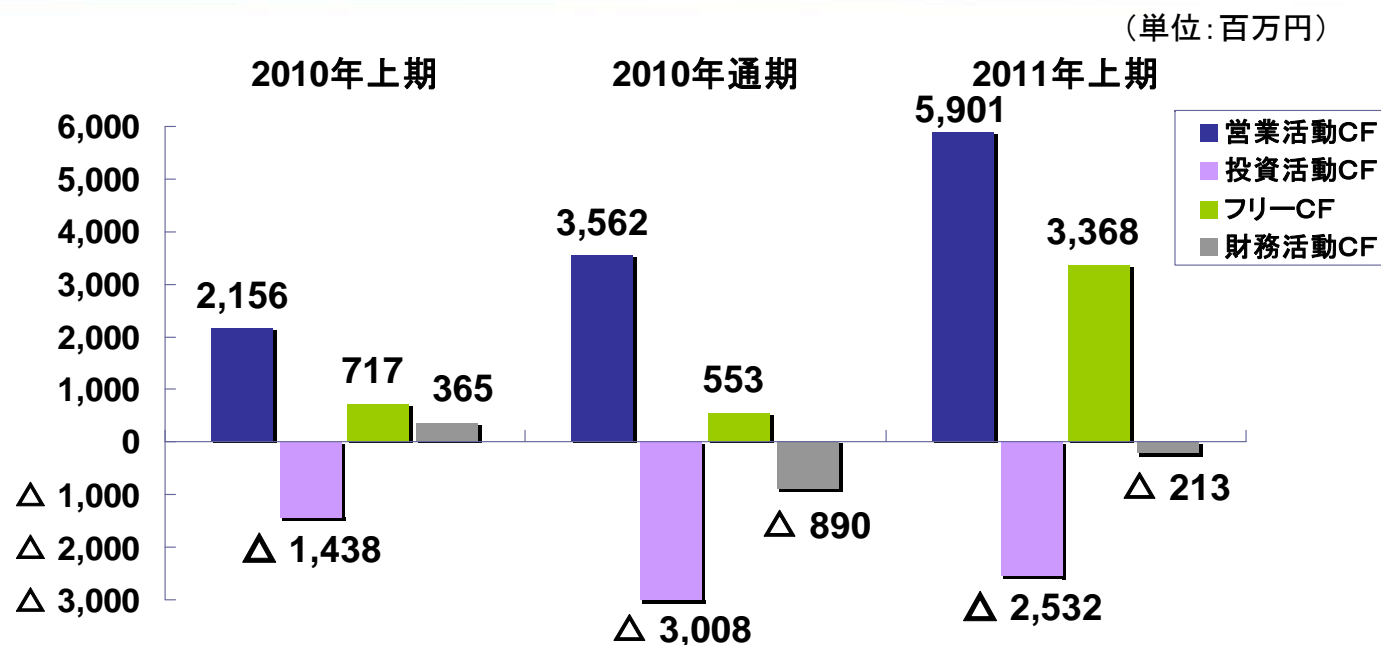
※2010年上期実績は、2011年のセグメント基準に置き換えております。

I -7. 財政状態

(単位:百万円)

	2010年 6月末	2010年 12月末	2011年 6月末	増減 (対前期末比)	備 考
現金・預金	12,629	10,996	14,200	3,203	現金・預金は過去最高額
受取手形・売掛金	12,379	14,588	13,341	△1,247	
たな卸資産	7,144	8,109	8,720	610	
その他流動資産	1,556	846	986	140	
固定資産	16,184	15,579	16,587	1,008	機械装置等の設備投資による
資産合計	49,894	50,120	53,836	3,715	
流動負債	13,449	13,284	14,475	1,191	未払法人税等の増加による
固定負債	3,440	2,839	3,798	958	長期借入金の増加による
負債合計	16,889	16,124	18,274	2,149	
純資産合計	33,004	33,996	35,561	1,565	利益剰余金の増加による
負債純資産合計	49,894	50,120	53,836	3,715	
自己資本比率	66.1%	67.8%	66.1%	△1.7%	

I -8. キャッシュ・フロー



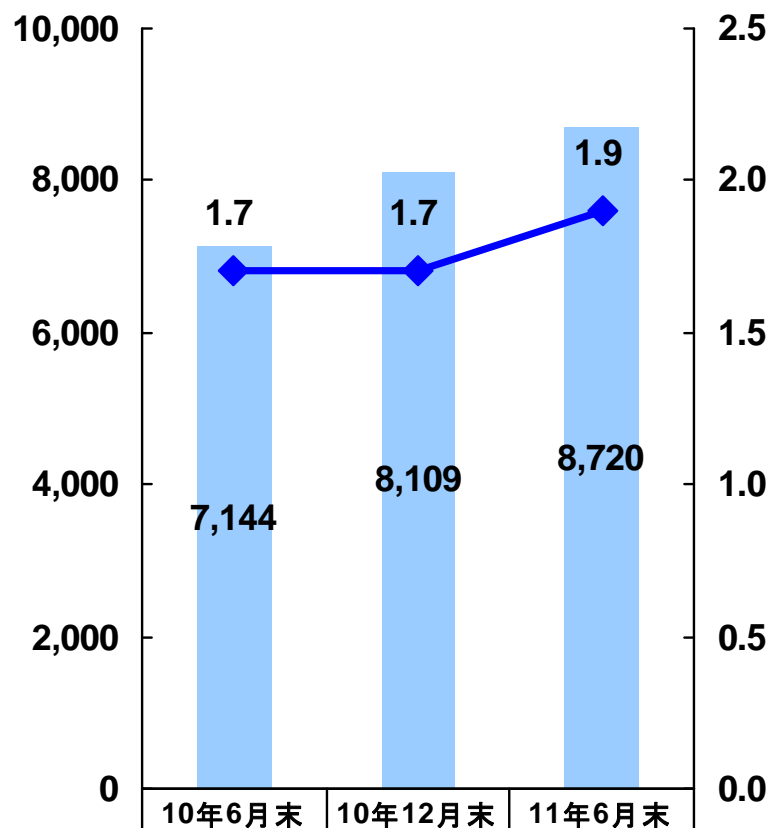
	2010年上期実績	2010年通期実績	2011年上期実績
営業活動CF	2,156	3,562	5,901
投資活動CF	△1,438	△3,008	△2,532
フリーCF	717	553	3,368
財務活動CF	365	△890	△213
現金及び現金同等物の期末残高	12,629	10,996	14,200
手元流動性(ヶ月)	2.96	2.33	3.03

I -9. たな卸資産、有利子負債

たな卸資産

(単位:百万円)

(単位:ヶ月)

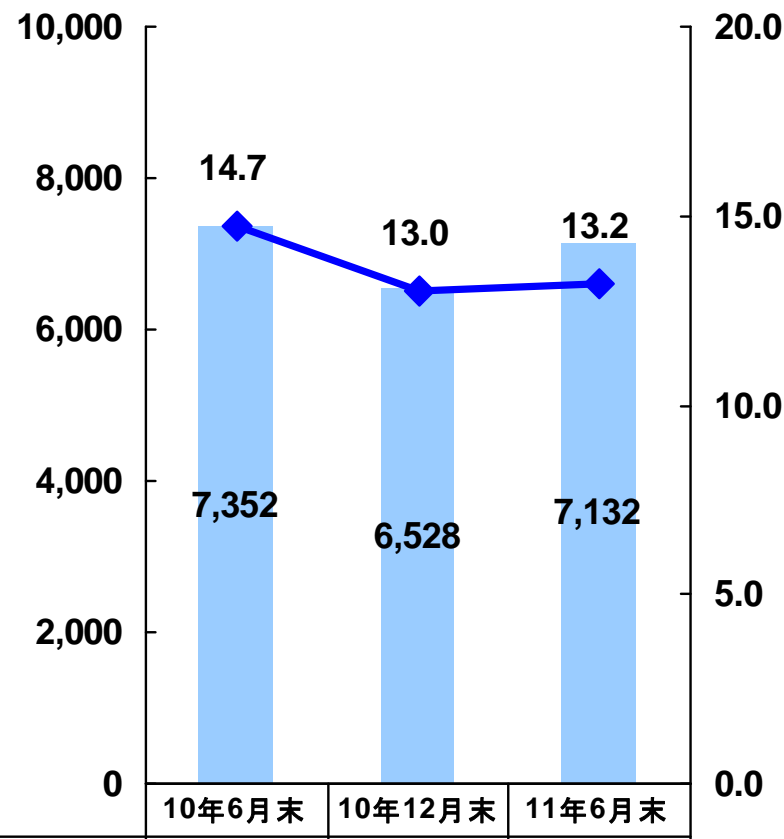


たな卸資産	7,144	8,109	8,720
回転月数	1.7	1.7	1.9

有利子負債

(単位:百万円)

(単位:%)



有利子負債	7,352	6,528	7,132
借入金依存度	14.7	13.0	13.2

Ⅱ. 通期予想

Ⅱ-1. 2011年 通期予想

(単位:百万円)

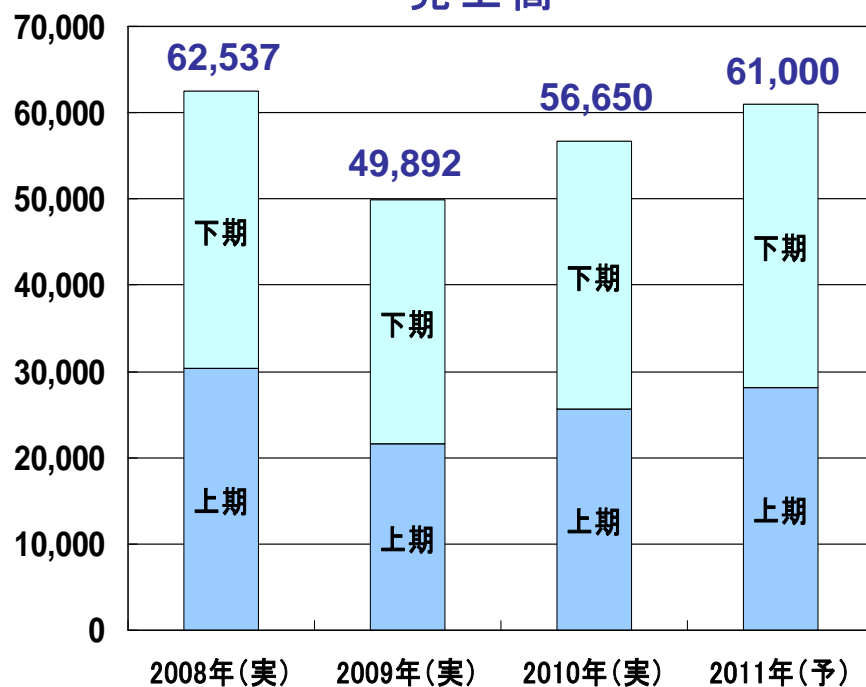
	2010年 通期実績	2011年 上期実績	2011年 下期予想	2011年 通期予想	増減 (対前年通期)	
					額	率
売上高	56,650	28,126	32,873	61,000	4,349	107.7%
営業利益	5,456	3,011	2,588	5,600	143	102.6%
営業利益率	9.6%	10.7%	7.9%	9.2%	△0.4%	-
経常利益	5,476	3,108	2,391	5,500	23	100.4%
経常利益率	9.7%	11.1%	7.3%	9.0%	△0.7%	-
当期利益	3,689	2,158	1,641	3,800	110	103.0%

【通期見直し】

- ❖ 上期は予想を上回るも、下期は外部環境に不透明感があり、為替影響や新規事業の遅れ等も見込まれることから、通期予想は期初予想(2011年2月発表)を据え置く。
- ❖ 為替前提を期初予想(2011年2月発表)の1米ドル=82円から下期は1米ドル=78円に変更。
ユーロの前提は1ユーロ=110円に変更なし。

Ⅱ-2. 2011年 売上高・営業利益予想

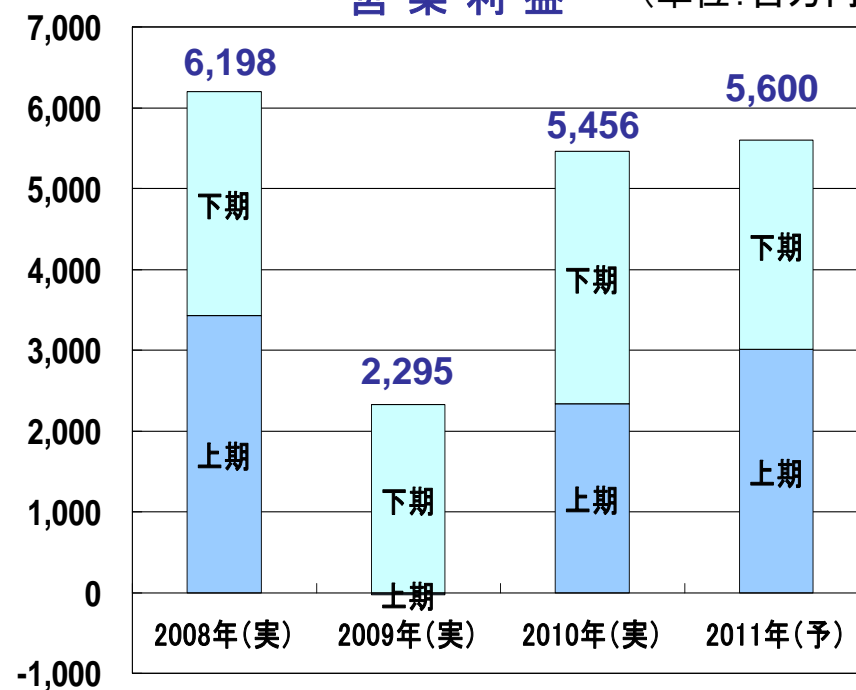
売上高



上期	30,321	21,653	25,598	28,126
下期	32,216	28,239	31,051	32,873
通期	62,537	49,892	56,650	61,000
前期比	91.7%	79.8%	113.5%	107.7%

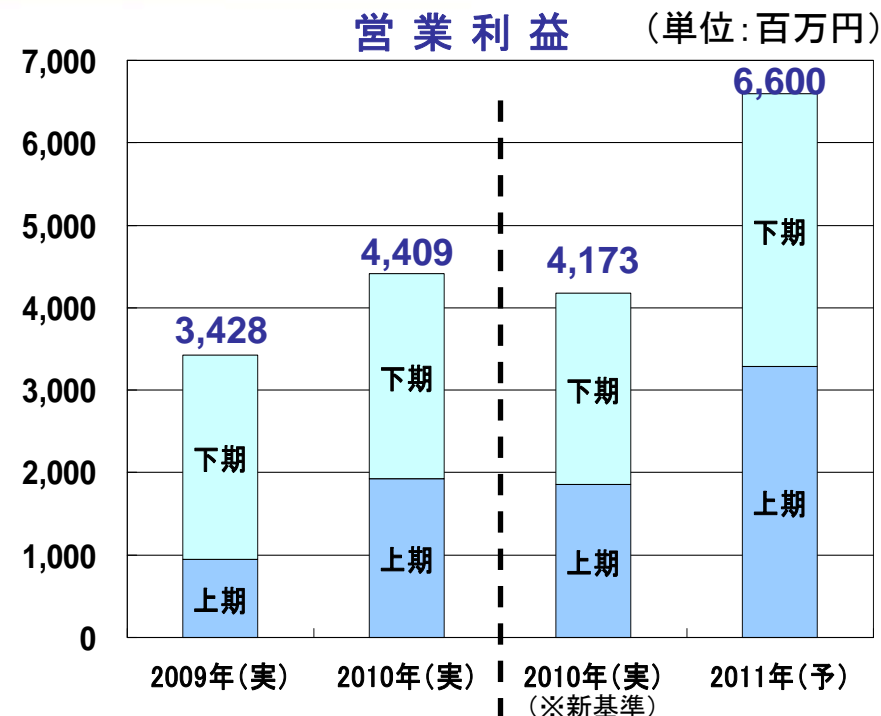
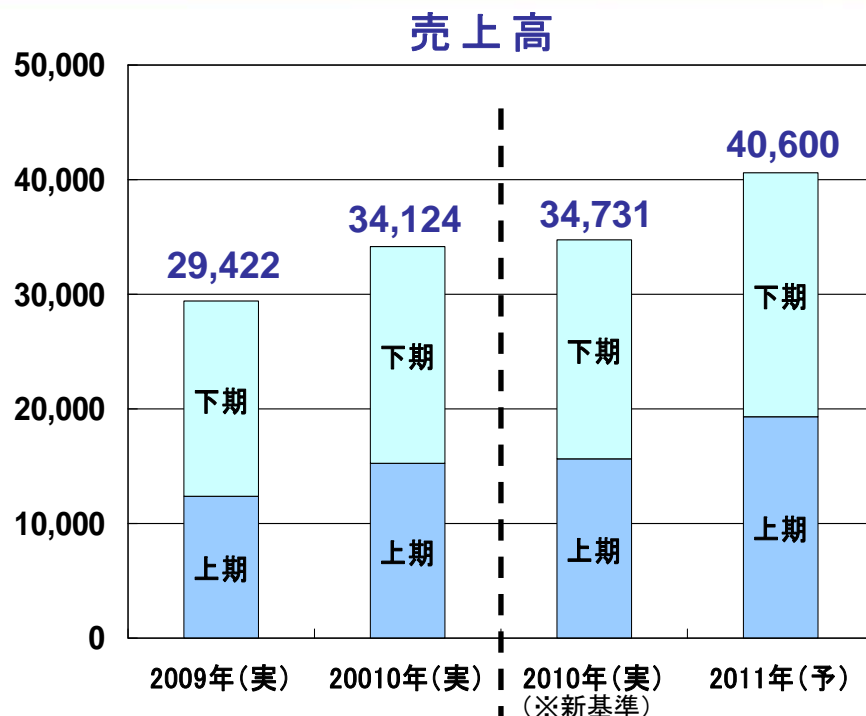
* (実):実績 * (予):予想

営業利益 (単位:百万円)



上期	3,424	△29	2,341	3,011
下期	2,773	2,324	3,115	2,588
通期	6,198	2,295	5,456	5,600
利益率	9.9%	4.6%	9.6%	9.2%
前期比	70.5%	37.0%	237.8%	102.6%

Ⅱ-3. 2011年 セグメント別予想 ①写真関連事業



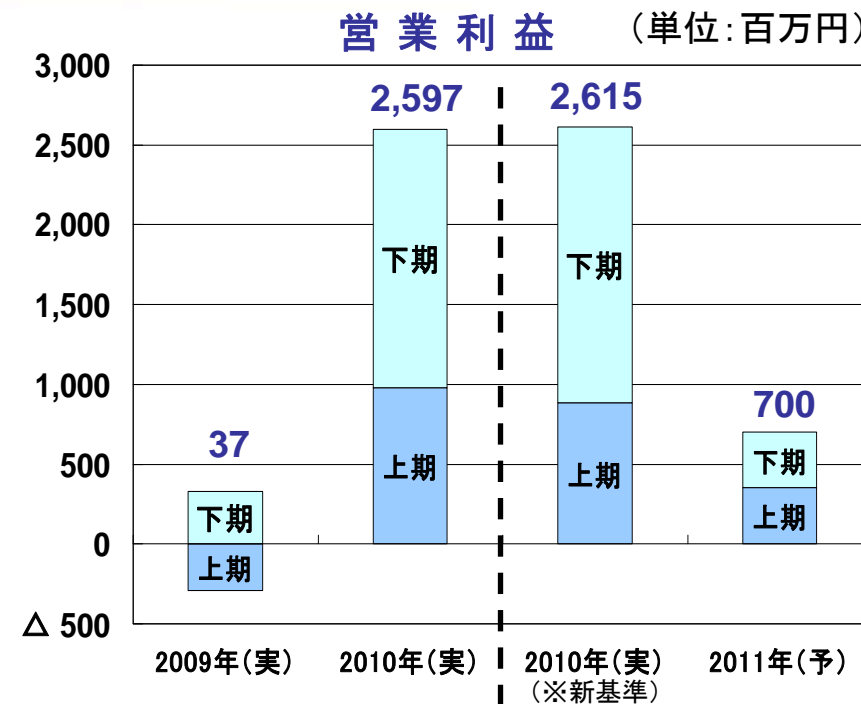
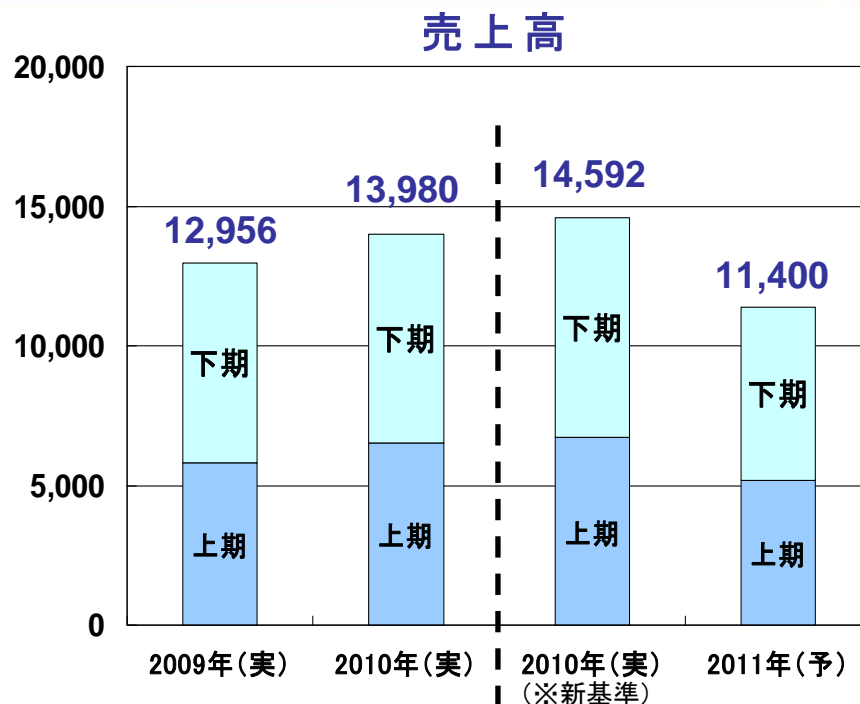
前期	12,380	15,282	15,607	19,323
下期	17,041	18,841	19,124	21,276
通期	29,422	34,124	34,731	40,600
前期比	101.7%	116.0%	-	116.9%

前期	950	1,925	1,861	3,288
下期	2,477	2,484	2,312	3,311
通期	3,428	4,409	4,173	6,600
利益率	11.7%	12.9%	12.0%	16.3%
前期比	97.9%	128.6%	-	158.2%

* (実):実績 * (予):予想
※2010年(実)(新基準)は、2011年のセグメント基準に置き換えております。

❖ 自社ブランド主力機種種の拡販及びOEMの受注増により、過去最高売上高・営業利益の更新を見込む

Ⅱ-3. 2011年 セグメント別予想 ②レンズ関連事業



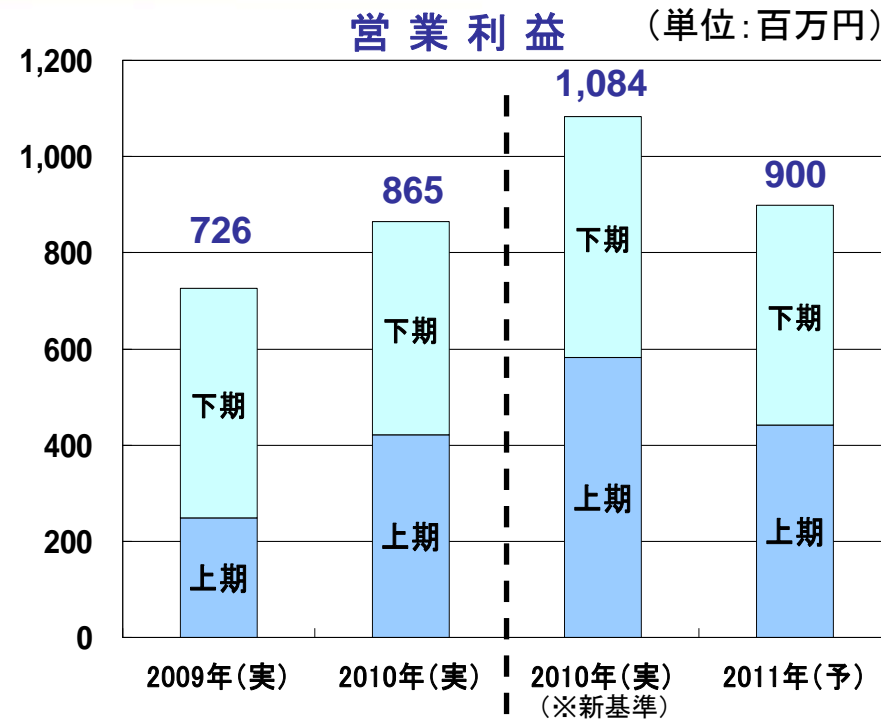
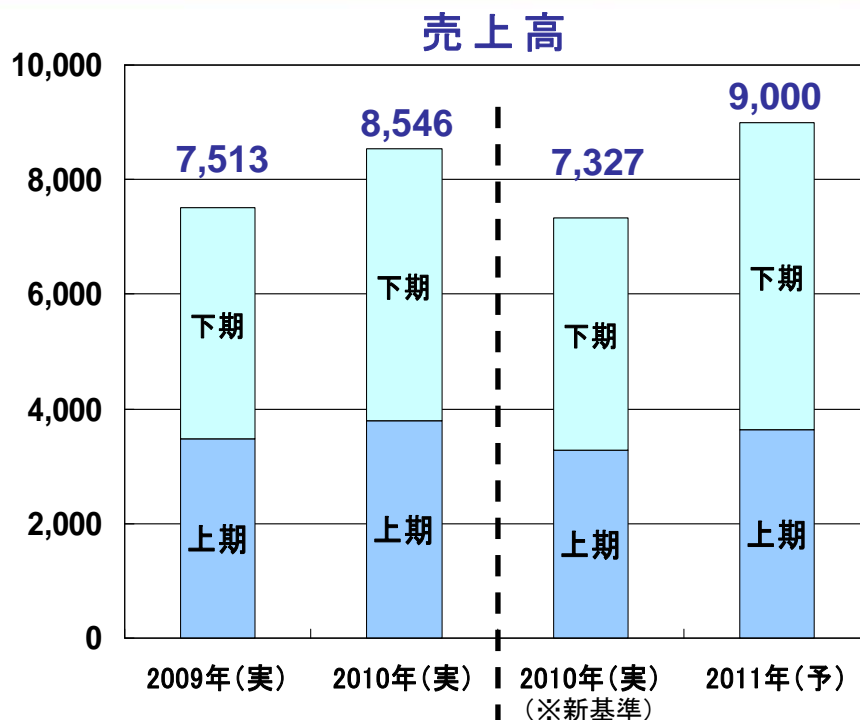
上期	5,793	6,523	6,704	5,159
下期	7,163	7,456	7,887	6,240
通期	12,956	13,980	14,592	11,400
前期比	51.8%	107.9%	-	78.1%

上期	△ 293	981	884	355
下期	330	1,616	1,730	344
通期	37	2,597	2,615	700
利益率	0.3%	18.6%	17.9%	6.1%
前期比	-	-	-	26.8%

* (実):実績 * (予):予想
※2010年(実)(新基準)は、2011年のセグメント基準に置き換えております。

❖市場に成熟感があることや価格下落も激しいことから減収減益を見込む

Ⅱ-3. 2011年 セグメント別予想 ③特機関連事業



上期	3,479	3,792	3,287	3,643
下期	4,034	4,753	4,040	5,356
通期	7,513	8,546	7,327	9,000
前期比	87.5%	113.7%	-	122.8%

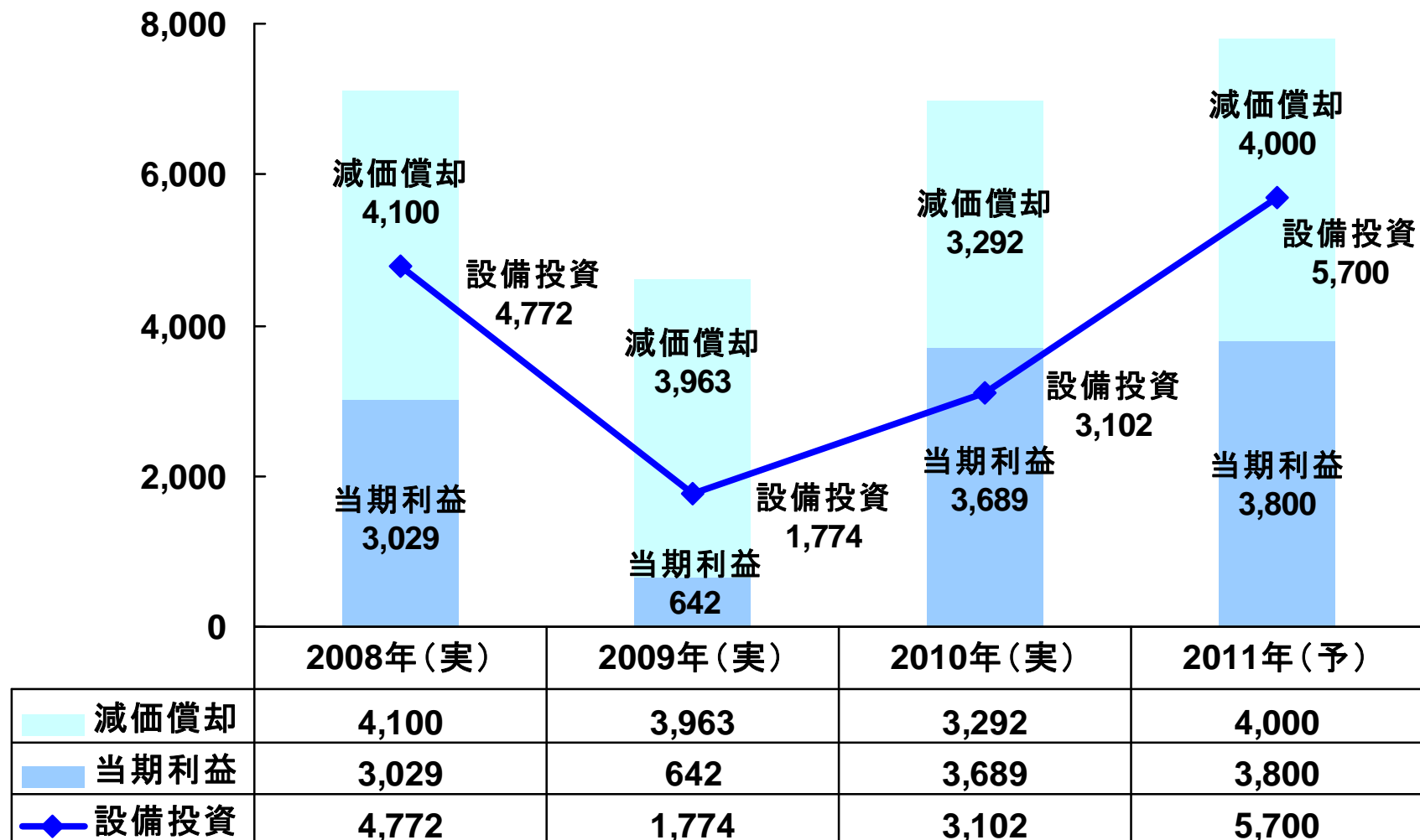
上期	249	421	582	441
下期	477	444	502	458
通期	726	865	1,084	900
利益率	9.7%	10.1%	14.8%	10.0%
前期比	54.0%	119.2%	-	83.0%

* (実):実績 * (予):予想
※2010年(実)(新基準)は、2011年のセグメント基準に置き換えております。

❖監視カメラ用レンズは好調を維持するが、新事業関連の費用増加等により、増収減益を見込む

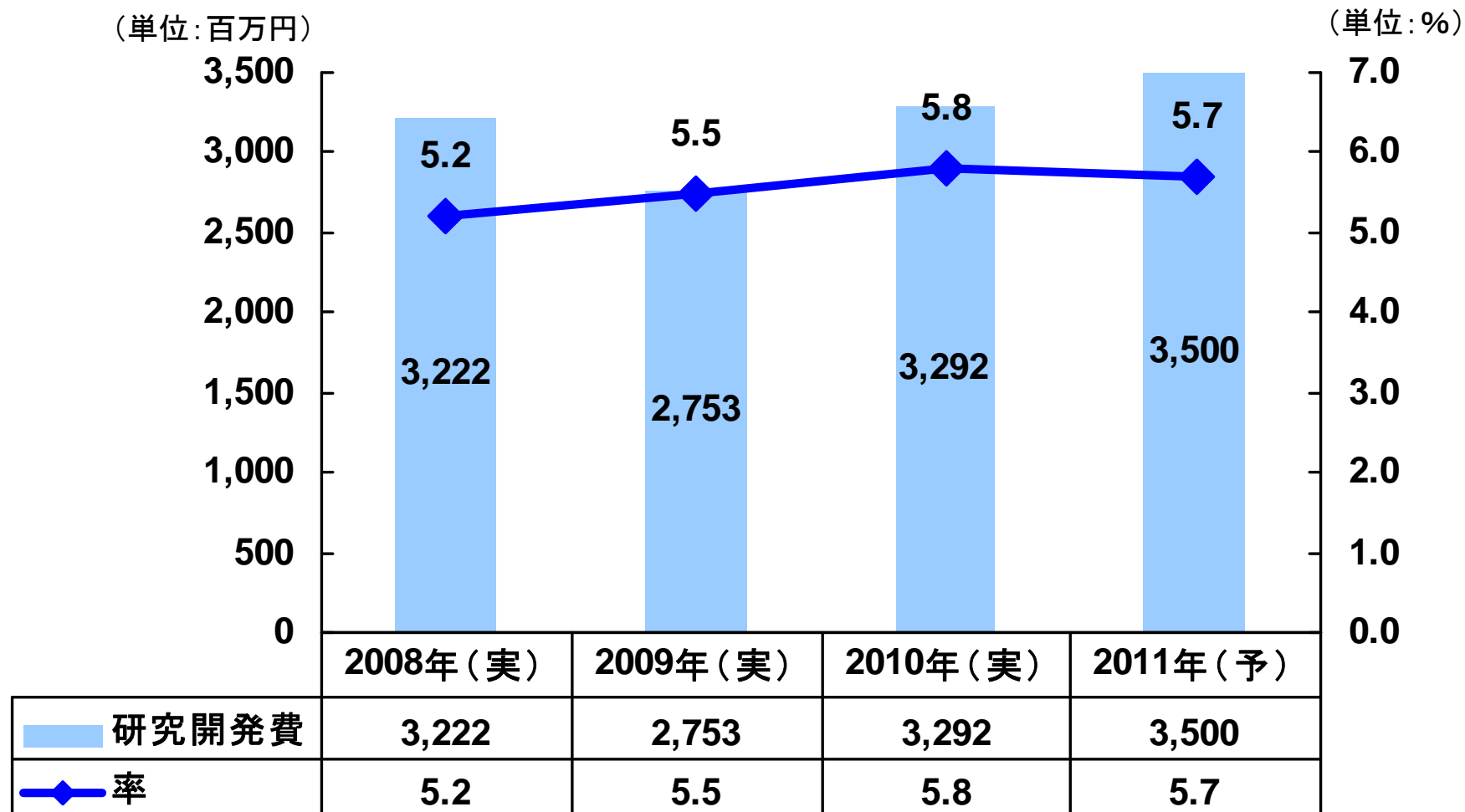
II-4. 設備投資、減価償却通期予想

(単位:百万円)



* (実):実績 * (予):予想

Ⅱ-5. 研究開発費通期予想



* 売上高に対する研究開発費比率

* (実):実績 * (予):予想

Ⅱ-6. 配当金の推移

(単位:円)

	2007年	2008年	2009年	2010年	2011年 (予定)
中間	15.00	25.00	15.00	20.00	20.00
期末	35.00	25.00	25.00	※ 30.00	未定
合計	50.00	50.00	40.00	50.00	未定
配当性向 (連結ベース)	29.6%	46.1%	170.9%	37.2%	-

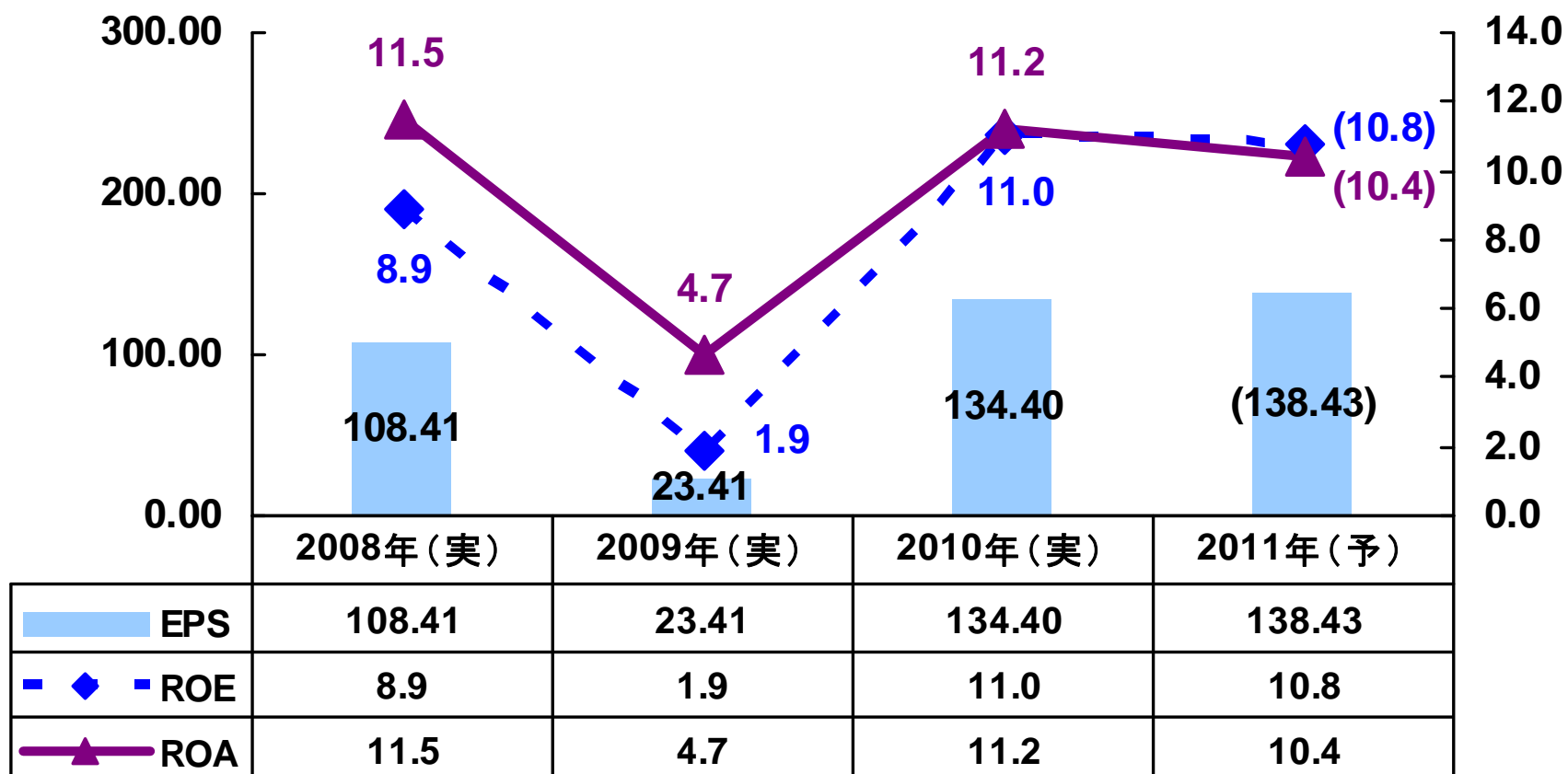
※創業60周年記念配当5円を含む。

Ⅱ-7. 参考データ

① 主要経営指標

(単位:円)

(単位:%)



ROE = 当期純利益 / 純資産 (分母は期中平均)

ROA = 経常利益 / 資産合計 (分母は期中平均)

Ⅱ-7. 参考データ

② 為替感応度

(1) 2011年上期実績

	為替レート		影響額	
	2010年上期実績	2011年上期実績	売上高	営業利益
米ドル	91円36銭	82円01銭	△1,600百万円	△200百万円
ユーロ	121円25銭	115円06銭	△250百万円	△200百万円
他通貨	-	-	△150百万円	△100百万円
合計	-	-	△2,000百万円	△500百万円

(前期実績に対する影響額)

(2) 2011年下期予想

	為替レート	1円の変動による影響額	
	2011年下期前提	売上高	営業利益
米ドル	78円00銭	200百万円	20百万円
ユーロ	110円00銭	60百万円	50百万円

Ⅲ. 中期戦略

産業の眼を創造貢献するタムロン[®]

Ⅲ-2. 中期目標(2013年)

売上高: 740億円

営業利益: 73億円 (営業利益率 9.9%)

Ⅲ-3. 2013年 セグメント別中期目標



① 写真関連事業

売上高：46,650百万円（売上構成比63.0%）

2013年
中期目標

- ❖ レンズメーカーとして世界一のレンズを目指す
・現在5年連続 EISAアワード受賞
- ❖ 新興国市場への進出と販売体制の強化
・中国市場への拠点拡大 10年：4拠点 → 11年：7拠点（西安、瀋陽、武漢）
- ❖ ミラーレス一眼等、新フォーマットへの対応を推進
- ❖ OEM事業の体制強化（コスト、スピード、品質）

創業60周年記念モデル 第1弾 望遠ズーム



SP 70-300mm F/4-5.6 Di VC USD (Model A005)



EISA アワード/ヨーロッパ・ズーム・レンズ 2010-2011



第26回 CAPAレンズ大賞



TIPA アワード/ベスト・エントリーレベル・レンズ

創業60周年記念モデル 第2弾 超高倍率ズーム



AF18-270mm F/3.5-6.3 Di II VC PZD (Model B008)



レンズ賞
Lens of The Year
第1回カメラグランプリ
レンズ賞

Ⅲ-3. 2013年 セグメント別中期目標

② レンズ 関連 事業

売上高：12,500百万円（売上構成比16.9%）

2013年
中期目標

- ❖ DSC、DVCは、得意先との関係強化を図る
- ❖ 内製化の推進によるコスト対応力及び品質の強化
- ❖ 魅力あるサプライヤーとしてコスト・品質・スピードの再構築を進め、受選力を強化する。



デジタルカメラ用レンズ、ビデオカメラ用レンズ



オリジナルズームレンズ

Ⅲ-3. 2013年 セグメント別中期目標

③ 特機関連事業

売上高：14,850百万円（売上構成比20.1%）

2013年
中期目標

- ❖ 新規事業の拡充 → 次ページに詳細掲載
- ❖ 新興国も含めた海外マーケットでのCCTVの販売強化
- ❖ IPメガピクセル分野及びHD対応のラインナップ拡充
- ❖ テレビ会議用及びその他の「産業の眼」となる商品の市場投入
- ❖ 車載関連事業の強化



『Flat Field Mega Pixel Lens』シリーズ
(フラットフィールドメガピクセルレンズ)



高画質バリフォーカルレンズ搭載
屋内用ミニドームカメラ



車載用レンズ

Ⅲ-3. 2013年 セグメント別中期目標

③ * 新規事業

2013年
中期目標

❖ 遠赤外線光学系

- ・NEC Avio 赤外線テクノロジー株式会社との協業
- ・レンズだけでなくカメラまで販売
- ・画期的新製品の市場投入及び販売体制の構築



2011年2月 遠赤外線高感度カメラと
高機能レンズ群を開発発表

❖ 全方位カメラ

- ・画角180度を超える高度な光学技術と
画像処理技術との融合により新分野を開拓



2011年3月 魚眼レンズ搭載監視カメラ
「Monitoring Camera 180-View」を開発発表

❖ LED照明光学系

- ・多様な需要が見込まれるLED関連分野に参入

Ⅲ-4. 中長期の課題

1. CSR経営を強化するとともに、内部統制およびリスクマネジメントを推進してまいります。
2. 顧客満足度向上のため、品質と信頼性を追求するとともにアフターサービス体制を強化してまいります。
3. ブランド認知度向上と自社ブランド交換レンズの販売強化を図ってまいります。
4. 主要部品の内製化推進とロジスティクス戦略強化により、更なる原価低減を図ってまいります。
5. 遠赤外線関連、車載関連等の新事業の推進を図ってまいります。
6. 光学技術を中心とした要素技術開発と知的財産戦略を強化してまいります。

将来の事象に係る記述に関する注意

1. 本資料は、2011年12月期第2四半期の業績及び今後の経営戦略に関する情報の提供を目的としたものであり、当社が発行する有価証券の購入や売却を勧誘するものではありません。
2. 本プレゼンテーション資料及び当社代表者が口頭にて提供する情報は、現時点で入手可能な情報をもとに当社が合理的であると判断した一定の前提に基づいております。
3. 実際の業績は記載の見通しとは異なる可能性があり得ますことをご承知おき下さい。
4. 本資料利用の結果生じたいかなる損害についても、当社は一切責任を負いません。